

第 6 章

Quartus II 活用チュートリアル

松下 仁

見
本

ここでは、米国 Altera 社の FPGA を使用した開発に不可欠なソフトウェア・ツール「Quartus II Web Edition 4.2」の使いかたを解説する。実際に行う作業を具体的に示しているのので、同じように操作すれば FPGA 設計を体験できる。

(編集部)

米国 Altera 社の FPGA/CPLD 開発ツール「Quartus II Web Edition 4.2(以降、「Quartus II」と呼ぶ)」は、設計入力、論理合成、タイミング解析、機能/タイミング・シミュレーション、FPGA/CPLD への回路データの書き込みなど、FPGA/CPLD 設計に必要な基本機能を備えています。ここでは、インストールと基本操作について具体的に説明します。Quartus II は、本書付属の CD-ROM に収録されています。また、最新版は日本アルテラのホームページ(<http://www.altera.co.jp/>)からダウンロードできます。

1 インストール前の準備

Quartus II を動作させるために必要なパソコン環境を表 1 に示します。Windows 98 と Windows Me には対応していません。また、ライセンスの認識のために、ネットワークにつながってなくても LAN カードが必須です。

ダウンロード・ケーブルとして ByteBlaster II を使用する場合は、パラレル・ポートが必須です。

● ライセンスの取得

Quartus II を使用するためにはライセンスを取得する必要があります。ライセンスなしでも 30 日までは使用できますが、回路データを FPGA/CPLD へダウンロードできません。かならずライセンスを取得してください。

1) ライセンスの申請

日本アルテラのホームページからライセンスを申請できます(図 1)。申請に費用はかかりません。



アルテラソフトウェア・ライセンス

アルテラソフトウェアプロダクトのライセンス・ファイルはこの Web サイトからも申し込みいただけます。インストール・ガイドを添付して E-mail でお送りします。

Quartus II Web エディション・ソフトウェア・ライセンス

Quartus II Web Edition ソフトウェア [Free]



すべての項目を入力

すべての質問に回答

選択

MACアドレスを入力。ハイフンは不要

ライセンス・ファイルが電子メールで送られてくる

図1 ライセンス申請

表1 Quartus Web Edition 4.2の推奨動作環境

CPU	Pentium 400MHz 以上
OS	Windows NT 4.0 SP3以降/Windows 2000/Windows XP
メイン・メモリ	512M バイト以上
ハード・ディスク	810M バイト以上の空き容量(インストールのみ)
その他	SVGA 以上のディスプレイ CD-ROM ドライブ パラレル・ポート(ByteBlasterMV, ByteBlaster を使用する場合) USB ポート(USB Blaster, MasterBlaster を使用する場合) シリアル・ポート(MasterBlaster を使用する場合) LAN カード TCP/IP プロトコル Internet Explorer 5.0 以降のブラウザ 電子メール環境